

ステアリング学習リモコン -ALCONEX-

日産車用取り付け解説書

エルグランド（E51系 2002.5～）

以下の車種にも対応しています

ムラーノ（Z50系 2004.9～）

プレサージュ（U31系 2003.6～）

スカイライン（V35系 2001.6～2006.6）

配線接続先情報はありません

The logo for Galleyra, featuring the brand name in a stylized, orange-red font with a white outline.

安全に正しくお使いいただくために

取り付け作業の前にこの「取り付け解説書」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この「取り付け解説書」の表示では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示をしています。その表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

本製品はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などのDC24V車では使用しないでください。火災や故障の原因となります。

配線作業中は、バッテリーのマイナス端子を外してください。ショートによる事故の原因となります。車両に穴をあけて取り付けの場合は、パイプ類、電気配線、タンク、ワイヤーなどの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意しておこなってください。パイプ類などの損傷により、火災や事故の原因となります。

車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。これらを使用しますと、制御不能や発火、事故の原因となります。

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、エアバッグの動作を妨げる位置には絶対に本製品を取り付けたり配線をしないでください。エアバッグの動作を妨げる位置に取り付け・配線をすると、万一のとき、事故やケガの原因となります。

コード類は、運転操作の妨げとならないよう]、テープ等でまとめておいてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと事故の原因となります。

本製品を分解したり改造したりしないでください。事故・火災・感電の原因となります。

正常に動作しない状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変なにおいがするなどの異常がおきた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因となります。

ドリルなどで穴あけ作業をする場合は、ゴーグルなどの目を保護するものを使用してください。破片などが目に入ったりしてケガや失明の原因となります。

接続コード類の配線は高温部を避けて行ってください。コード類の被服が溶けてショートし、事故・火災・感電の原因となります。特にエンジンルーム内での配線には注意してください。



注意

車両のネジを使用して本製品の取り付けやアースをとる場合は、ネジがゆるまないように確実に締めつけてください。ネジがゆるみ、事故や故障の原因となります。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこり、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。本製品に水やほこり、油煙が入り込みますと、発煙や発火、故障の原因となります。直射日光や、ヒーターの熱風があたるところなどへの取り付けは避けてください。本製品の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。

取り付け解説書に記載された通りに配線を接続してください。正規の接続を行わないと、火災や故障の原因となります。

エアバッグ装着車に取り付けるときは、車両メーカーに作業場の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤作動し、ケガや事故の原因となります。

車両のネジ部分やシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や火災、感電の原因となります。

もくじ

はじめに	4
梱包内容	4
各配線の説明	4
動作について	5
取り付けできる車両	5
取り付けに関する注意事項	5

取り付け方法

取り付けの前に	6
純正ナビ裏への取り付け方(2002.5 ~ 2007.10)	7
純正ナビ裏への取り付け方(2007.10 ~)	9
コンビネーションメーター裏への取り付け方	11
プレサージュへの接続情報	14
LEDの設置位置は十分ご検討ください	15
設置後の確認	16

リモコンの学習	17
---------	----

プリセットデータを使用した場合の設定方法	19
本体内蔵のプリセットデータについて	20
プリセットデータで設定されるボタン内容一覧	21

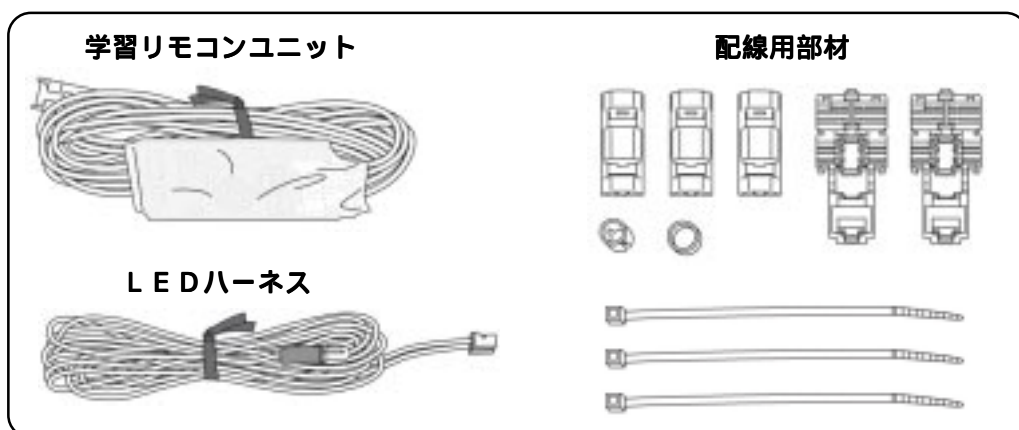
トラブルシューティング	23
-------------	----

はじめに

このたびは当社製品を御買い上げ頂きまことにありがとうございました。製品は全機能をテストした後に出荷させて頂いておりますが、万一不良品でありました場合は速やかに代替品と交換させていただきますので、ご購入いただきました販売店へご連絡ください。但し、お客様の過失による破損と判断した場合は修理費と送料を頂戴することがありますのでご了承願います。なお、製品保証については保証書に記載の内容となります

梱包内容

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 学習リモコンユニット | 1台 |
| 2. LEDハーネス | 1本 |
| 3. 取り付け解説書(本解説書) | 1部 |
| 4. 保証書(取り付け解説書に記載) | 1部 |
| 5. 配線用部材(ワンタッチコネクタなど) | 数個(製品により異なります) |



各配線の説明

ユニット本体からは5本の配線と、1つの赤外線LEDハーネス接続用コネクタが出ています。使用している電線はAWG22(約0.33SQ相当)です。添付品以外のワンタッチコネクタや配線接続用部材を使用する場合は適合電線をよくご確認ください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| 黒 | (-) GND(車両アース) |
| 赤 | (+) +12V ACC電源 |
| 黄 | (+) ステアリングスイッチ入力1 |
| 桃 | (+) ステアリングスイッチ入力2(未使用となる場合もあります) |
| 茶 | (-) スイッチ用GND出力 |

LEDハーネス接続用コネクタには付属のLEDハーネスを接続します。

動作について

ユニットの動作は大きく分けて2つになります

- ・ 学習モード（プリセット設定モード）

ユニットは、カーナビ等の赤外線リモコンを解析・記憶します。

取り付け後、最初に学習作業又はプリセット設定を行う必要があります

MEMO

ステアリングスイッチは各ボタンに独立したコードを記憶できます。社外製のカーナビをご使用の方はカーナビに付属するリモコンのボタンを学習させればステアリングスイッチでカーナビを操作することができます。リモコンの付属しないカーナビをお使いの方もプリセットデータを内蔵していますのでお使いいただけます。「プリセットデータを使用した設定方法」頁をご覧ください。

- ・ 通常使用モード

車両のステアリング部についているオーディオ操作スイッチを押すと、赤外線LED部から学習させたりリモコン信号を発光させます。

これによりステアリングスイッチを押した時、カーナビの赤外線リモコンのボタンを押した場合と同じ動作をカーナビにさせることができます。

取り付けできる車両

社外品のカーオーディオ/カーナビを取り付けられており、ステアリングスイッチの配線になにも取り付けられていない車両に取り付けることができます。ステアリングスイッチの配線が未接続になっていない場合、学習リモコンを取り付けると機器及び学習リモコンユニットの誤作動・破損の原因になりますので絶対にお止めください。

取り付けに関する注意事項

ユニットの取り付けは電気知識のある方が行ってください。取り付けに問題があると車両火災や損傷を招く恐れがありますので十分注意して取り付けてください。取り付けの際は事前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。当製品を取り付けることにより発生した損害に関して当方は一切責任を負いません。

また、赤外線発光LED部はお子様の手が届かない場所に取り付けてください。万が一お子様が口にくわえたりした場合、感電する危険があります。

本品はカーAVシステム制御専用です。その他の機器の制御に使用しないでください。

取り付けの前に

エルグランド E51 への取り付け方法は、「純正ナビ装着車」と「純正ナビ非装着車」や年式で異なります。

「純正ナビ装着車」(2002.10 ~ 2007.10)

ナビ裏へ接続する場合	7
コンビネーションメーター裏へ接続する場合	11

「純正ナビ装着車」(2007.10 ~)

ナビ裏へ接続する場合	9
コンビネーションメーター裏へ接続する場合	11

「純正ナビ非装着車」(2002.10 ~)

コンビネーションメーター裏へ接続する場合	11
--------------------------------	----

ナビ裏へ接続する場合は、ステアリングスイッチの「ボイス」ボタンと、「TEL」ボタンはALCONで使用できません。

コンビネーションメーター裏へ接続する場合は、「後部座席にあるオーディオスイッチ」はALCONで使用できません。

<http://www.alpharddiy.com>にはカラー画像入りの詳しい取り付け記事がありますので併せてご覧ください。

純正ナビ裏への取り付け方（2002.5～2007.10）

純正ナビ装着車でカーナビ裏にあるコネクタへALCONを接続する場合は、ステアリングスイッチの「**音量UP**」「**音量DOWN**」「**チャンネルUP**」「**MODE**」の4ボタンがALCONで利用可能です。「**ボイス**」と「**TEL**」ボタンは純正機器への操作となりALCONでは使用できません。

後部座席にあるリモコンでも「**音量UP**」「**音量DOWN**」の操作がALCONに対して有効になります。

純正ナビを取り外す

1. シガーライターのカバーを取り外す

最初にシガーライターのカバーを取り外します。カバーはツメの勘合のみで固定されていますので、内張り外し等を使用して手前に引く様にするのと外す事が出来ますが、作業の際に傷をつけないように注意してください。

2. シガーライターソケット上部にあるねじを外す

シガーライターのカバーを外すと上部にねじ2本がありますので外します。

3. 純正ナビの集中スイッチを取り外す

純正ナビの集中スイッチを取り外します。ツメの勘合のみで固定されていますので、内張り外し等を使用して手前に引く様にするのと外す事が出来ます。作業の際には傷をつけないように注意してください。

4. 純正ナビの集中スイッチを外した奥にあるねじを外す

純正ナビの集中スイッチを外すとねじ3本がありますので外します。

5. シフトノブをニュートラルの位置にする

シフトノブをニュートラルの位置にします。シガーライターのカバーを外すと上部にねじ2本がありますので外します。

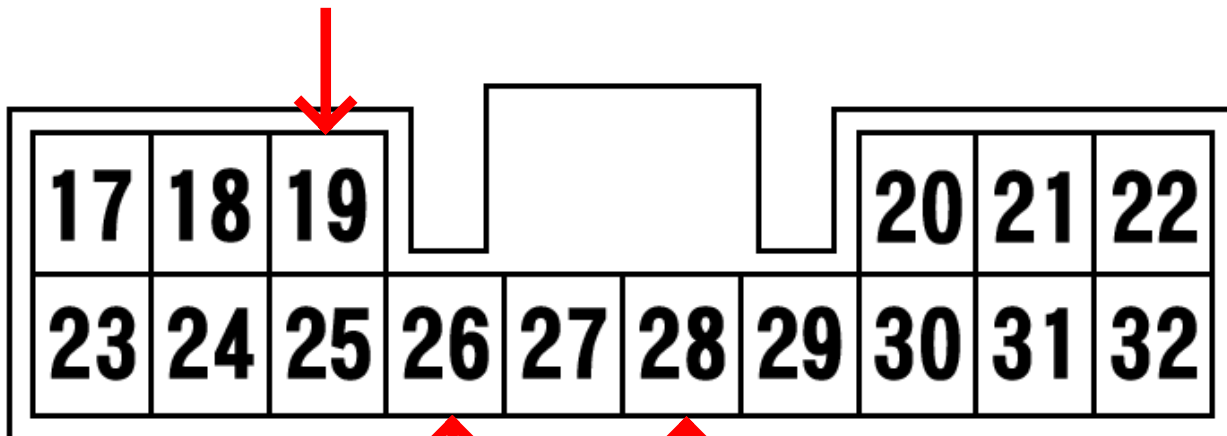
6. カーナビを外す

カーナビ周りのパネルを手前に引くと本体ごと外れます。

コネクタへALCONを接続する

カーオーディオを取り外したら奥にオーディオコネクタ(16極)があります。そのコネクタへALCONの桃線・黄線・茶線を接続します。桃線を19番へ、黄線を26番へ、茶線を28番へそれぞれ接続してください。

ステアリングスイッチA(+)



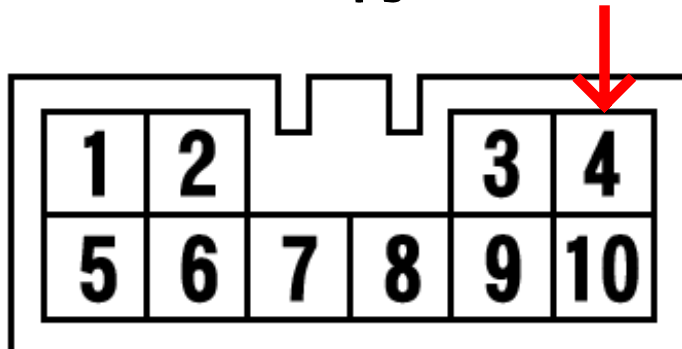
ステアリングスイッチGND(-)

ステアリングスイッチB(+)

コネクタ図は配線が出ている側から見た図になっています。

次にオーディオコネクタ(10極)への接続です。ALCONの赤線を4番 青へ接続します。ALCONの黒線はボデーアースに接続してください。

青 +12V ACC 電源



コネクタ図は配線が出ている側から見た図になっています。

純正ナビ裏への取り付け方（2007.10～）

2007年10月以降のエルグランドでは純正ナビコネクタ形状が変更になっています。ナビ裏で接続する場合は、ステアリングスイッチの「**音量UP**」「**音量DOWN**」「**チャンネルUP**」「**MODE**」の4ボタンがALCONで利用可能です。「**ボイス**」と「**TEL**」ボタンは純正機器への操作となりALCONでは使用できません。

後部座席にあるリモコンでも「**音量UP**」「**音量DOWN**」の操作がALCONに対して有効になります。

純正ナビを取り外す

1. シガーライターのカバーを取り外す

最初にシガーライターのカバーを取り外します。カバーはツメの勘合のみで固定されていますので、内張り外し等を使用して手前に引く様にするのと外す事が出来ますが、作業の際に傷をつけないように注意してください。

2. シガーライターソケット上部にあるねじを外す

シガーライターのカバーを外すと上部にねじ2本がありますので外します。

3. 純正ナビの集中スイッチを取り外す

純正ナビの集中スイッチを取り外します。ツメの勘合のみで固定されていますので、内張り外し等を使用して手前に引く様にするのと外す事が出来ます。作業の際には傷をつけないように注意してください。

4. 純正ナビの集中スイッチを外した奥にあるねじを外す

純正ナビの集中スイッチを外すとねじ3本がありますので外します。

5. シフトノブをニュートラルの位置にする

シフトノブをニュートラルの位置にします。シガーライターのカバーを外すと上部にねじ2本がありますので外します。

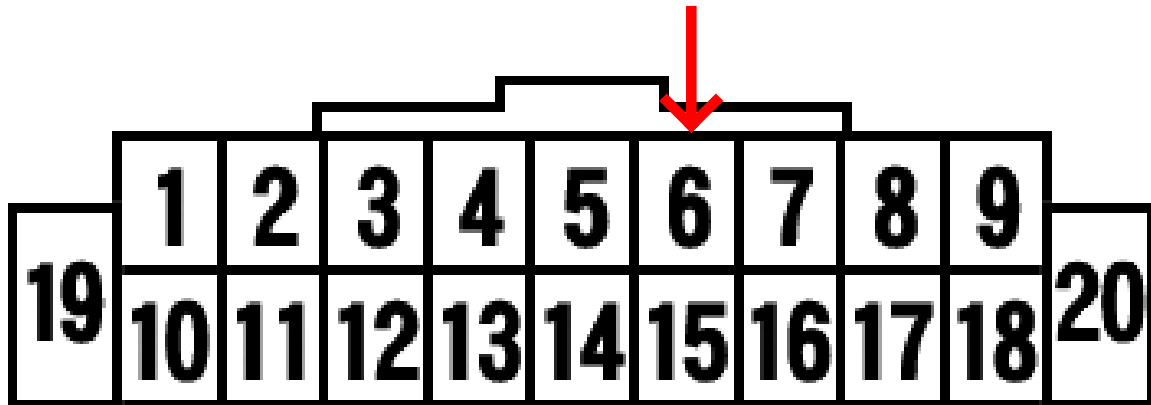
6. カーナビを外す

カーナビ周りのパネルを手前に引くと本体ごと外れます。

コネクタへALCONを接続する

カーナビを取り外したら奥にオーディオコネクタ(20極)があります。そのコネクタへALCONの桃線・黄線・茶線を接続します。桃線を6番へ、黄線を16番へ、茶線を15番へそれぞれ接続してください。

白/紫 ステアリングスイッチA(+)



赤/青 ステアリングスイッチGND(-)

橙/黒 ステアリングスイッチB(+)

ALCONの電源線である赤線と、黒線はオーディオハーネスへ接続してください。赤線はACC電源へ、黒線はボデーアースに接続してください。

コンビネーションメーター裏への取り付け方

コンビネーションメーター裏に設置してあるBCMコントローラーへALCONを接続する場合は、全てのステアリングスイッチがALCONで利用可能です。

後部座席にあるオーディオスイッチは使用できません。

コンビネーションメーターの取り外す

1. コンビネーションメーターのパネルを取り外す

最初にコンビネーションメーターのパネルを取り外します。パネルはツメの勘合のみで固定されていますので、内張り外し等を使用して手前に引く様になると外す事が出来ます。作業の際には傷をつけないように注意してください。

2. コンビネーションメーターを取り外す

コンビネーションメーターは4本のねじで固定されていますので全て外すとコンビネーションメーターが外れます。メーターには3個のコネクタが接続されていますが全て外します。

3. メーターブラケットを取り外す

メーターブラケット(メーターが固定されているアルミ製の枠)を取り外します。奥にある4本のねじを外すと外れます。

4. BCMコントローラーを取り外す

メーターブラケットを外すと奥にBCMコントローラーがありますので、ボルト2本を外しBCMコントローラーを取り外します。

コネクタへALCONを接続する

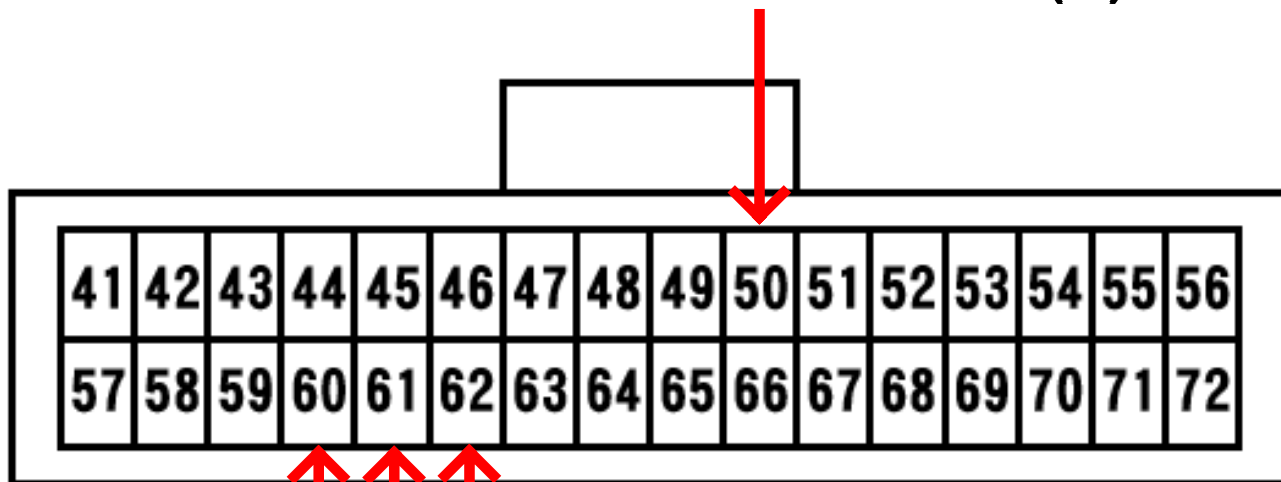
BCMコントローラーには40極と32極のコネクタが接続されています。ALCONの桃線・黄線・茶線の3本を32極のコネクタの50番、61番、62番へ接続します。BCMコントローラーの接続先配線(50番、61番、62番)は必ず切断し、車両側(奥へ入っていく配線側)へALCONを接続してください。ALCONの桃線を61番へ、黄線を50番へ、茶線を62番へそれぞれ接続してください。ALCONの黒線は60番へ接続します。

切断した配線のBCMコントローラー側は使用しませんのでビニルテープで絶縁しておいてください。

BCMコントローラー32極コネクタ60番の配線は切断しないでください。

BCM コントローラー 32 極コネクタ

ステアリングスイッチ B (+)



ステアリングスイッチ GND (-)

ステアリングスイッチ A (+)

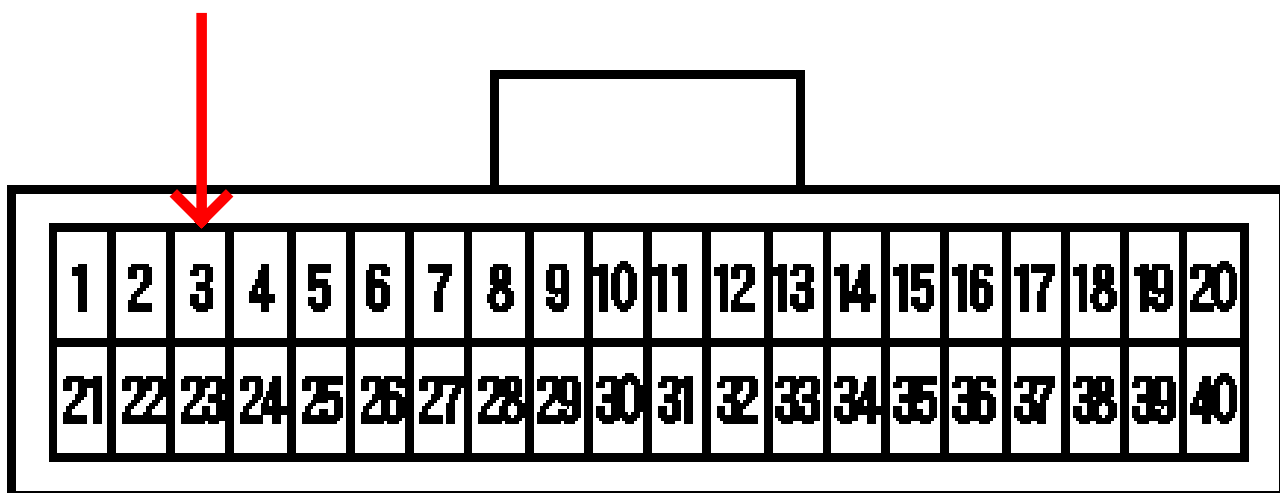
車両アース (-)

コネクタ図は配線が出ている側から見た図になっています。

A L C O N の赤線のみ B C M コントローラーの 4 0 極コネクタへ接続します。
赤線を 3 番へ接続してください。

BCM コントローラー 4 0 極コネクタ

+12V ACC 電源(+)



コネクタ図は配線が出ている側から見た図になっています。

B C M コントローラーのコネクタを脱着するとリモートエントリーシステムでのエンジン始動が出来なくなる場合があります。この場合はキーをイグニッションキーシリンダーに差し込みエンジンを始動してください。この作業は 1 度行えば、以降は通常通りリモートエントリーシステムでのエンジン始動が可能になります。

参考資料

エルグランド E51 ステアリングスイッチの実測抵抗値を記載します。

ボイス	165 オーム
音量 DOWN	651 オーム
TEL	0 オーム
チャンネル UP	165 オーム
音量 UP	652 オーム
MODE	0 オーム

プレサージュへの接続情報

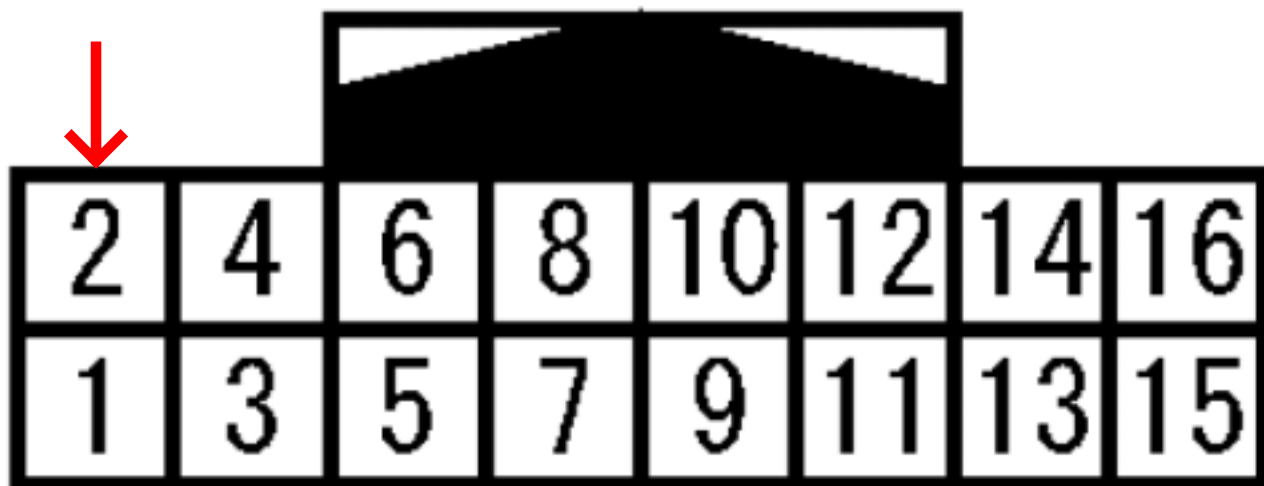
プレサージュでは、ステアリングスイッチ信号をシフトゲートレバー横にあるエアコン操作パネル裏で接続を行ってください。16極のコネクタがありますので1、2、3番へ接続を行います。

A L C O Nの桃線を2番へ、黄線を1番へ、茶線を3番へそれぞれ接続してください(下記図参照)。

エアコン操作パネルへの接続を切断し、A L C O Nにのみステアリングスイッチ配線が接続されるようにしてください。

エアコン操作パネルコネクタ16極

2番(緑又は赤)ステアリングスイッチA(+)



3番(黒/黄)ステアリングスイッチGND(-)

1番(緑)ステアリングスイッチB(+)

LEDの設置位置は十分ご検討ください

本ユニットは黒/黒灰コード先にある「赤外線LED」部から赤外線リモコンと同じ「光」信号を出力し、カーナビ/カーオーディオを操作しています。赤外線LEDは視野角が狭く、ご家庭でテレビのリモコンを操作するときの様に、操作の対象となる機器に向けないと動作しなかったり反応が鈍くなったりしますので、**設置位置/角度は十分検討してください。**

MEMO

赤外線LEDが出力している光は目に見えません。カメラには映りますので、実際に視野角を目視で確認するには、デジカメか携帯電話のカメラの液晶ファインダーで確認してください。

赤外線は反射する時に大きく減衰します。設置位置は次のポイントに注意してください。

1. 操作の対象となる機器の間に遮蔽物^{しゃへい}が無いこと

2. なるべく直接光で操作できる設置を選択すること

カーナビ横の隙間を埋めるパネル等、操作の対象となる機器が極近くにある場合は反射光や側光でも十分操作可能です。この場合は付属のLED固定部品は使用しないでください。

3. 添付のLED固定部品を使用すると、LEDの頭の部分が固定部品に少し埋まるため指向特性が更^{さら}に狭くなりますので、ご注意ください

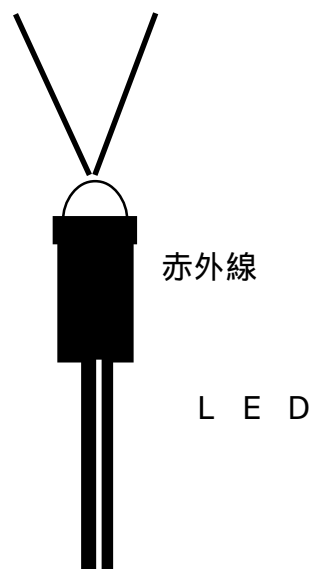
取付け位置の例1：ナビの隙間を埋めるサイドパネル(トヨタ車)

取付け位置の例2：上部ルームランプ(マップランプ)に埋め込み

×インパネ部のスイッチブランク 場合により操作できない

×ハンドルコラムカバー部 腕により光信号が遮光される

指向特性は約30度です



設置後の確認

ユニット本体の配線が終わったら、全ての配線が正しく接続されていることを確認してください。確認したらキーを差し込み、ACC電源をONにします。このとき、本体基板上の赤色LEDが点滅点灯することを確認してください。

次にステアリングスイッチを押します。押したときに本体から「ピッ」という短いビープ音が鳴ることを確認してください(ビープ音と同時に本体基板上の赤色LEDが一瞬消灯します)。

続いて学習作業(初期設定)を行いますので、ユニット本体は**リモコンを学習させるまでは手元に引き出して**おいてください。本体内蔵のプリセットデータを使用して初期設定を行う場合は隠れた場所に設置しても構いません。

リモコンの学習が終わったら、ユニット本体をカーナビ裏の配線の束等にビニールテープで固定してください。固定する際にあまり強く巻きつけたりカーナビ本体と干渉する位置には取り付けないでください。ユニット内部の部品が破損したり変形してショートする危険があります。

学習内容をたびたび変更する可能性がある場合は、ユニット本体をいつでも見える場所や、容易に引き出せる場所に設置してください。

赤外線LED部はカーナビのリモコン受光部近くに受光部へ向けて設置します。赤外線LEDがカーナビの方向に向いていれば、2m程度離れていても操作可能です(カーナビの機種によっては受信感度が悪く、あまり距離をとれない場合もあります)。

赤外線LEDは指向性が高い性質があります。真正面以外では信号が大きく減衰しますので、**なるべくカーナビへ向けた状態で設置してください。**但し、カーナビの真横など、ごく近くに設置する場合はある程度の角度がついても動作します。

MEMO

赤外線LED部の熱収縮チューブ部分は無理な力をかけたり、大きく曲げたりしないでください。赤外線LED内部が断線し、故障の原因となります。

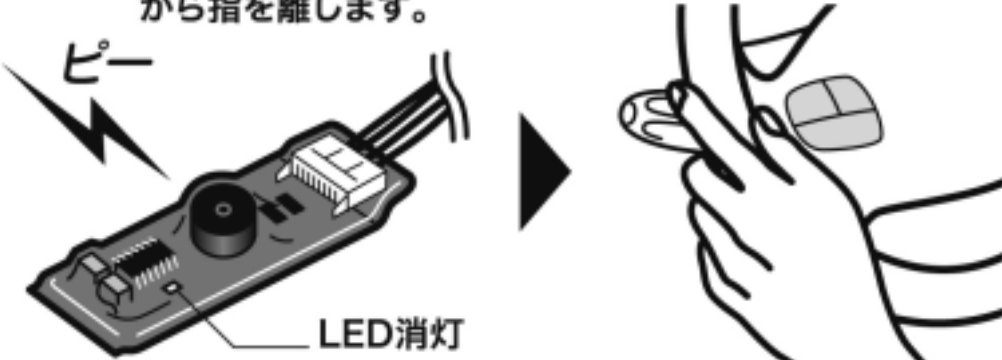
リモコンの学習（カーナビのリモコンをお持ちの方）

1 ステアリングスイッチの「学習させたいボタン」を押しながらキーをACCへ廻します（プッシュ式の場合はブレーキを踏まずにボタンを押します）。




The diagram shows two actions. On the left, a hand is shown pressing a button on a steering wheel. On the right, a hand is shown turning an ignition key to the 'ACC' position. A callout bubble with 'ACC' is next to the key.

2 ステアリングスイッチをそのまま押したままにしていると、1秒経過後に長いピープ音が1回鳴ります（LEDは消灯します）。ピープ音が鳴れば、ステアリングスイッチのボタンから指を離します。



The diagram shows a close-up of the steering wheel button on the left. A long beep sound is indicated by a lightning bolt and the word 'ピー'. Below it, the text 'LED消灯' (LED off) is written. On the right, a hand is shown releasing the button.

3 ピープ音が鳴ってから10秒以内にユニット本体の受光部（基板上の配線が出ている側とは反対側に搭載されています）へ学習させたいカーナビの赤外線リモコンを向けて、学習させたいボタンを押します。
※長いピープ音が2回鳴り終わるまで押し続けてください。
※LEDが同時に2回点滅します。



The diagram shows a hand holding a remote control on the left, pointing it towards the steering wheel button. On the right, a close-up of the steering wheel button is shown with two beeps indicated by lightning bolts and the word 'ピー'. Below it, the text 'LED2回点滅' (LED 2 flashes) is written.

リモコンの学習（続き）

4

カーナビの赤外線リモコンのボタンから一旦指を離し、再度同じボタン（カーナビの赤外線リモコンのボタン）を押します。

※長いピーブ音が3回鳴りおわるまで押し続けてください。



5

以上で学習は完了です。学習はステアリングスイッチの全ボタンに対し、1つずつ行う必要があります。他のボタンを学習させたい場合はキーを一旦OFFにしてから最初から行ってください。



学習が終了したら赤外線LEDをカーナビに向け、ステアリングスイッチを押すとカーナビが操作できることを確認してください。

短いピーブ音が5回鳴った場合は学習失敗です。トラブルシューティングを参照して原因を特定してください。

学習時にあまり学習リモコンユニットと学習させたいリモコンを近づけないでください。ユニットとリモコンは10cm以上離して学習してください。

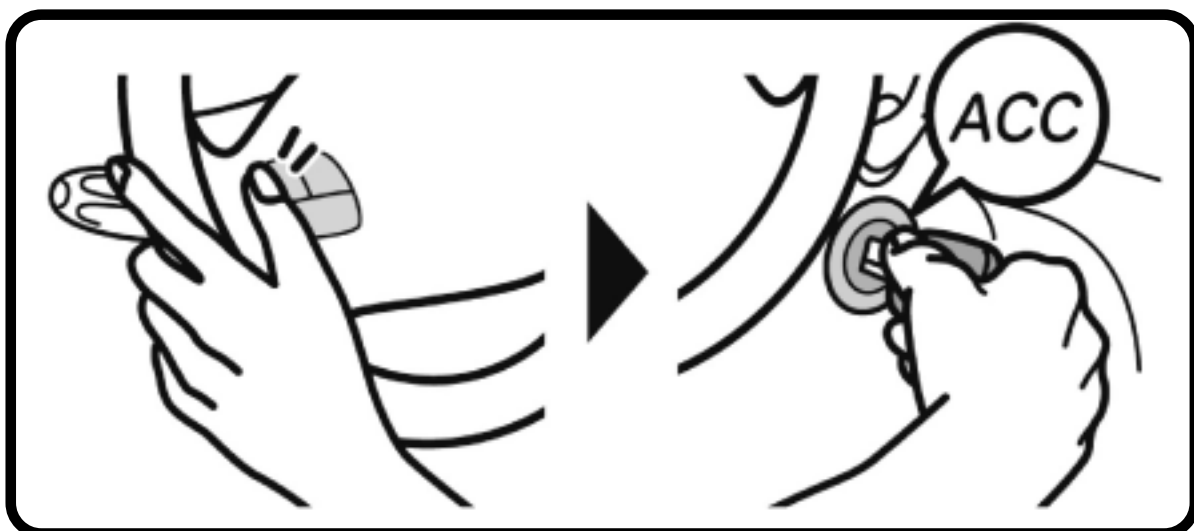
手順3でステアリングスイッチのMODE(SOURCE)ボタンを押すとプリセット設定モードに移行します。このモードについては次ページを参照してください。手順4でリモコンのボタンを押してもピーブ音が鳴らない場合は、リモコンのボタンを一旦離し、一呼吸おいてから再度同じボタンを押してください。

プリセットデータを使用した場合の設定方法

赤外線リモコンが付属しないカーナビをお使いの方や、手っ取り早く動作確認を行いたい方の為に、リモコンデータをプリセットしています。簡単なステアリングスイッチ操作を行うことにより、リモコン不要で初期設定を行うことができます。 **ユニットの取り付けが完了している必要があります。**

プリセットデータで初期設定を行うには次の操作を行います

1. ステアリングスイッチのいずれかのボタンを押しながらキーをACCに廻す(プッシュスタート式の車種の場合はブレーキを踏まずにスタートボタンを1回押します)。長いビープ音が1回鳴ればステアリングスイッチから指を離す。 **この部分の操作は通常の学習時と同じです**



2. ステアリングスイッチの「MODE」(車種によってはSOURCE) ボタンを押します。すると、短いビープ音が1回(ページ番号1を示す)鳴ります。もう一度「MODE」ボタンを押すと短いビープ音が2回(ページ番号2を示す)、更に押すと3回(ページ番号3を示す)鳴ります。

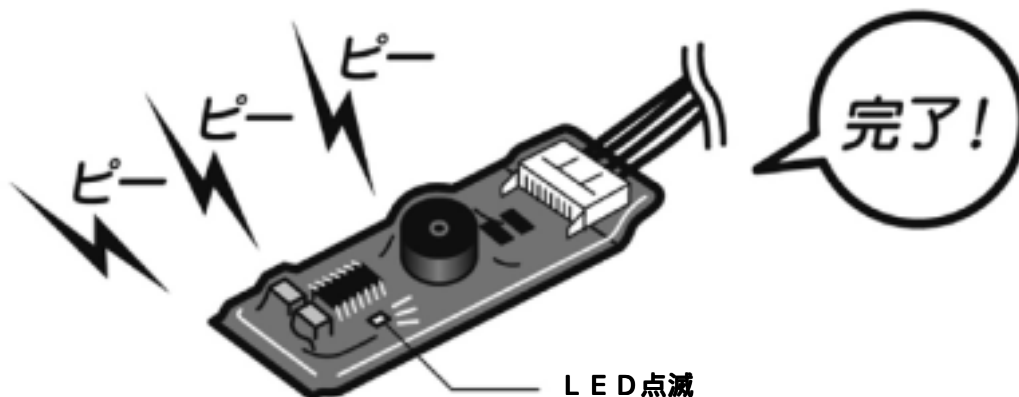


3. 「**音量アップ**」, 「**音量ダウン**」, 又は「**シーク+ (次の曲へ)**」の3つのボタンの内、いずれかのボタンを押すとプリセットされているリモコンデータがステアリングスイッチのボタン全てに設定されます。



音量アップ、ダウン、シーク+ ボタンを押します。プリセットで設定されるリモコンの種類はここで押すボタンとページ番号の組み合わせにより決定します。メーカー名一覧は次ページをご覧ください。

4. 設定が完了すると長いビープ音が3回鳴り、続けて短いビープ音が数回（設定されたメーカーにより2回～9回）鳴ります。



手順2にて、ステアリングスイッチを押す前にユニットから長いビープ音が2回鳴って、学習が進んでしまう場合は、ユニットを暗い場所に移動するかユニットを手や紙などで覆って外光が入らないようにしてください。プリセットデータを使用して初期設定を行うと、ステアリングスイッチの全ボタンが書き換えられます。お使いの機種メーカー名を正しく選択しないと全てのボタンが使用不可となります。この場合は再度設定を行ってください。

カーナビ/カーオーディオのリモコンをお持ちの方は**プリセット設定後に一部のボタンのみを通常学習で変更することもできます。**

本体内蔵のプリセットデータについて

プリセット機能で設定されるメーカー名は下記の通りです。

メーカー名が合致しても、カーナビの機種によっては一部又は全てのボタンが使用できない場合があります。

音量アップ、音量ダウン、シーク+（次の曲へ）ボタン以外のステアリングスイッチを押すとエラー音が5回なり終了します。

ページ番号 1

- ・音量アップボタン
クラリオン（アゼスト）RCB165540, RCB202500 リモコンを設定
- ・音量ダウンボタン
イクリップス RMC101 リモコンを設定
- ・シーク+（次の曲へ）ボタン
アルパイン RUE4208 リモコンを設定

ページ番号 2

- ・音量アップボタン
パナソニックナビ用リモコンを設定
- ・音量ダウンボタン
パイオニアナビ用リモコンを設定
- ・シーク+（次の曲へ）ボタン
サンヨー NVP-RDTV1 リモコンを設定

ページ番号 3

- ・音量アップボタン
ケンウッドカーオーディオ用 RC527J リモコンを設定
- ・音量ダウンボタン
ケンウッドカーナビ HDV-909DT 専用 NA-R909 リモコンを設定
- ・シーク+（次の曲へ）ボタン
パイオニアカーオーディオ用 CD-R500 リモコンを設定

MEMO

ロータリーコマンダー用や特注品等の一部のモデルにつきましてはプリセット機能はありません。

プリセットデータは、ステアリングスイッチの絵柄と動作が一致しないスイッチがあります。詳細は次ページをご覧ください。

プリセットデータで設定されるボタン内容一覧

設定内容一覧表

	MODE	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
イクリプ スカーナビ	ソース切替	電源	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
クラリオンカーナビ	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
アルパ インRUE-4208	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
パ イオニアカーナビ	ソース切替	発話	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
パ ナソニックカーナビ	ソース切替	AUDIO	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
ザンヨ-RDTV1	AUDIO	電源	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
ケンウッド RC527J	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
ケンウッド NA-R909	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
パ イオニアCD-R500	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-

	opt1	opt2	opt3	opt4
イクリプ スカーナビ	広域	詳細	現在地	メニュー
クラリオンカーナビ	広域	詳細	現在地	経路情報
アルパ インRUE-4208	広域	詳細	現在地	メニュー
パ イオニアカーナビ	P.List	CH	AV	NAVI
パ ナソニックカーナビ	A.C. 上	A.C. 下	発話	DISPLAY
ザンヨ-RDTV1	広域	詳細	現在地	メニュー
ケンウッド RC527J	FM+	AM-	PLAYSTOP	*
ケンウッド NA-R909	広域	詳細	NAVI	渋滞
パ イオニアCD-R500	UP	DOWN	PAUSE	DISP

MEMO

MODE ボタンは車種により SOURCE と表示されています。
 カーナビ/カーオーディオの機種により全ての操作ができない場合があります。
 カーナビ/カーオーディオの機種によりソース切替ボタンを押すと画面に一覧が表示され、タッチパネルを押す必要がある場合があります。
 カーナビ/カーオーディオの機種によりソース切替/MUTEが利用できません。これは機器側に機能が用意されていない為です。
 車両側にボタンが用意されていない場合は操作できません。
 車両メーカーによりボタン表示と、操作できる内容が異なります。
 相違内容については次ページをご参照ください。

車両メーカーにより次の内容が異なります(**記載なしは表示と同じ**)

トヨタ車(8 ボタン対応)

- ・ VOICE ボタンは MUTE の内容が設定されます
- ・ オフックボタンは opt1 の内容が設定されます
- ・ オフックボタンは opt2 の内容が設定されます

スズキ車(6 ボタン対応)

- ・ enter ボタンは MUTE の内容が設定されます

三菱車(8 ボタン対応)

- ・ VOICE ボタンは MUTE の内容が設定されます
- ・ オフックボタンは opt1 の内容が設定されます
- ・ オフックボタンは opt2 の内容が設定されます

ホンダ車(9 ボタン対応) *NAVガイドスイッチ配線接続時

- ・ VOICE ボタンは MUTE の内容が設定されます
- ・ オフックボタンは opt1 の内容が設定されます
- ・ オフックボタンは opt2 の内容が設定されます
- ・ RETURN ボタンは opt3 の内容が設定されます

日産エルグランド E51 系スイッチ採用車(6 ボタン対応)

- ・ VOICE ボタンは SEEK- の内容が設定されます
- ・ TEL ボタンは MUTE の内容が設定されます

日産セレナ C25 系スイッチ採用車(8 ボタン対応)

- ・ ENTER ボタンは MUTE の内容が設定されます
- ・ RETURN ボタンは opt1 の内容が設定されます
- ・ TEL/SPEAK は opt2 の内容が設定されます

マツダ車(6 ボタン対応) * 全て表示と同じ

スバル車(6 ボタン対応) * 全て表示と同じ

ホンダ S2000 (4 ボタン対応) * 全て表示と同じ

トラブルシューティング

学習操作をしてもピープ音が鳴らない(全く動作しない)

- 1 .キーを廻してACC電源をONにした時に本体基板上の赤色LEDは点滅点灯していますか？していなければ電源の接続を確認してください。
- 2 .ピープ音の音量は小さめに設定してありますので、聞こえにくい場合があります。オーディオはOFFにするなど、周囲の音を小さくしてください。

ステアリングスイッチの一部のみしか学習できない

- 1 . 接触不良でスイッチを誤認識している可能性があります。桃・茶・黄の配線の接触不良を確認してください。

学習が失敗する(短い音が5回鳴って失敗する場合)

- 1 .学習リモコンユニット本体が目視できない程奥に設置されていませんか？
本体を手元に取り出して、学習作業を行ってみてください。
- 2 .学習時にカーナビの赤外線リモコンを向ける先を間違っていないですか？
カーナビの赤外線リモコンはユニット本体に向けて操作してください。
もし、ユニット本体の設置が完了しており、目視できない位置にある場合は再度取り出してから学習してください。なお、白/黒コード先についている**豆状の部品が赤外線LED**です。
- 3 .学習作業を行う際に時間がかかっていませんか？
学習操作をして長いピープ音が鳴ってから10秒以内に赤外線リモコンを操作しないと、ピープ音が5回鳴って学習モードが終了します。その場合は10秒以内に学習させるようにしてください。
- 4 .学習手順を間違っていないですか？
学習時に学習させたい赤外線リモコンのボタンを押すタイミングで間違っ
てステアリングスイッチのボタンを押すミスがよくあります。押す手順は
「**ステアリングスイッチ**」 「**カーナビのリモコン**」 「**カーナビのリモ
コン**」です。

次ページにつづく

学習が失敗する(リモコンのボタンを押しても長いピープ音が鳴らない場合)

1. LEDのフットランプ等が近くにありませんか？
LEDのランプはパルス制御で光量制御しているものが多く、赤外線リモコンと干渉します。学習時にはLEDのランプ類は消灯しておいてください。
2. カーナビの画面の光が直接ユニット本体にあたっていないですか？
一部のカーナビの液晶画面に使用されているバックライトが学習作業時の赤外線信号に悪影響を及ぼすことが確認されています。液晶画面の光の影になるような位置にユニット本体を置き、再度学習作業を行ってください。
3. すべて確認しても学習が失敗するときはそのリモコンを学習することができない可能性があります。ソニーのハイバンドリモコンは学習できません。

学習が失敗する(正常に学習が完了するが、機器を操作できない場合)

1. 学習リモコンユニット本体が目視できない程奥に設置されていませんか？
コード類の奥にユニット本体を設置すると、赤外線リモコンの光が乱反射して、正常な信号を学習できません。学習作業を行うときは、ユニット本体を手元に取り出してから行ってください。
2. 学習手順を間違っていないですか？
一部の車種用を除き、ユニットには復元機能を搭載しています。学習手順を間違えると復元機能が働き、全ボタンの学習内容を書き換えます。正しい学習操作手順は「[ステアリングスイッチ](#)」「[カーナビの赤外線リモコン](#)」「[カーナビの赤外線リモコン](#)」です。

クラリオン（アゼスト）製カーナビでオーディオ系の操作ができない

- 1．カーナビの設定で「2ZONE」機能がONになっていないか確認してください。「2ZONE」機能があるクラリオン（アゼスト）社製カーナビについて、この機能がONになっているとオーディオ系のリモコン信号を受け付けません。下記操作を行って「2ZONE」機能をOFFにしてください。

AV切替ボタンでオーディオ画面を表示 ナビの「SOURCE」ボタン
右上の「2ZONE」キー 左下の「ON」をタッチして、2ZONE機能をOFFにしてください。（チェックをはずしてください）

MAX950HD および MAX850HD の場合、SOURCE 画面左下に「2ZONE」キーがありますので、チェックをはずしてください。

ステアリングスイッチでカーナビを操作しても反応が鈍い

- 1．日中に反応が鈍くなる場合は、赤外線LEDの設置位置と角度を再検討してください。
- 2．いつも反応が鈍い場合は赤外線LEDの設置位置と角度を再検討してください。赤外線LEDを手で持って直接カーナビに向けてステアリングスイッチを操作しても反応が鈍い場合は、リモコン信号の学習に失敗しています。コード類の奥にユニット本体を設置すると、学習時に赤外線リモコンの光が乱反射して、正常な信号を学習できません。学習作業を行うときは、ユニット本体を手元に取り出してから行ってください。

本書はお買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合に、次に記載する内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

< 無料保証規定 >

1. 正常な使用状態にも関わらず発生した故障は無料修理させていただきます。
2. 製品の故障による次の損害は保証の対象外となります。
・製品の故障により発生した作業工賃や災害
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理とさせていただきます。
・使用上の誤りや、不当な修理 / 改造による故障・損傷
・火災・水害・落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障・損傷
・本書の添付がない場合、及び本書にお買い上げ店とお買い上げ日の記入がない場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しません

品番	GAL-NEL51 (R) (B)
保証期間	お買い上げ日から 1 年間
お買上げ日	納品書が購入証明となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 () -
販売店	住所・店名 _____
	電話 () -

株式会社 ガレイラ

<http://www.galleyra.co.jp>

〒 545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南 3 丁目 7-11 電話 06-6131-6300